

第136回経営協議会議事概要

日 時 令和6年5月16日（木）15時56分～16時54分
場 所 本部棟特別会議室
出席者 和田隆志（議長）森本章治，塩川達大，山岸雅子，飯山宏一，山本卓，
松本宏一，堀修，河田悌一，武田泉穂
（以下，Webによる出席者）
吉崎智一，有松育子，山内雅喜，渡辺芳人
（以下，電話による出席者）
里見進
欠席者 大橋徹二，後藤ひとみ，新保博之，徳田博，原田明久
ワグザバー 浅野哲夫，村本健一郎
陪席者 中村慎一，三浦要，谷内江昭宏，中沢正隆

議事に先立ち，議長から，委員の紹介があった。

1 前回議事確認

第135回経営協議会 3月14日（木）開催

2 協 議

(1) 学長選考・監察会議委員の選出

総務・財務・施設担当理事から，資料1に基づき，学長選考・監察会議委員の選出について説明があり，審議の結果，承認された。

(2) 宝町・鶴間新キャンパス（仮称）整備基本計画

総務・財務・施設担当理事から，資料2に基づき，宝町・鶴間新キャンパス（仮称）整備基本計画について説明があり，審議の結果，承認された。

[委員からの主な意見]

- コストの面では，人件費や材料費の高騰により，計画段階からの修正が必要になることも想定されるが，是非適切な形で進めてもらいたい。
- ここでしか受けられないサービスの提供といったようなブランディングがあるとよい。

(3) 令和4年度『志』のフォローアップによる自己点検評価

企画評価・地域共創・広報戦略担当理事から，資料3に基づき，令和4年度『志』のフォローアップによる自己点検評価について説明があり，審議の結果，承認された。

3 報 告

(1) 令和6年度の運営体制

議長から、資料4に基づき、令和6年度の運営体制について報告があった。

[委員からの主な意見]

- ダイバーシティをどう経営に反映させていくか、ダイバーシティを何のために求めるかが重要である。
- 大学の執行部において、理事や副学長の役割として、学長と異なる意見があるとすればどういう論点があるかを考えることが重要である。

(2) 令和6年度科研費交付内定状況（速報版）

研究・社会共創・大学院支援担当理事から、資料5に基づき、令和6年度科研費交付内定状況（速報版）について報告があった。

[委員からの主な意見]

- 大型の科研費を獲得する層を厚くするために、大学が戦略的に大型科研費への申請を促す仕組み、大型科研費に申請する研究者を大学が支援する制度が必要である。

4 その他

(1) 令和6年能登半島地震における金沢大学の対応状況

議長から、資料6に基づき、令和6年能登半島地震における金沢大学の対応状況について報告があった。

[委員からの主な意見]

- 被災地の市や町への押し付けにならないよう、注意して進めていく必要がある。

<次回開催予定>

第137回経営協議会 日時：令和6年6月20日（木）15時30分から